

安全データシート(SDS)

1、製品及び会社情報

製品名	男前モノタロウ NFボックス(ブルー)
会社名	株式会社MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX番号	0120-289-888
緊急連絡先	所在地と同じ
整理番号	M190416

2、危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性/引火性ガス	分類対象外
可燃性/引火性エアゾール	分類対象外
支燃性/酸化性ガス	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	区分外
自己反応性物質	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自然発火性固体	区分外
自己発熱性物質	区分外
水反応可燃性/禁水性物質	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	区分外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	区分外
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	区分外
皮膚腐食性/刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷/刺激性	区分2B
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分外
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露)	分類できない

環境に対する有害性

吸引性呼吸器有害性	分類できない
水生環境急性有害性	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない

ラベル要素 GHS分類に該当しないか分類できないためラベル要素はない。

注意喚起語	警告
危険有害性情報	眼刺激
注意書き	<p>安全対策 取扱い後、よく手を洗うこと。 使用時は換気を十分に行うこと。 熱源(着火源)から遠ざけること。 環境への放出を避けること。</p> <p>応急処置 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断・手当てを受けること。</p> <p>保管 火気は避け、容器は密閉し換気良好な冷暗所に貯蔵する</p> <p>廃棄 専門の産業廃棄物処理業者に委託処分する</p>

3、組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物
一般名 合成樹脂用着色剤
成分 樹脂、顔料、分散剤

(本項、以下 労働安全衛生法第57条の2第1項、別表9(名称等を通知すべき有害物)に該当する号及び名称のみ記載)

化学名または一般名	CAS No	官報公示整理番号 (化審法)	物質名	含有量(%)
酸化チタン	13463-67-7	1-556	酸化チタン(IV)	1~10
シアニンブルー	147-14-8	5-3299	銅及びその化合物	0.1~1
ステアリン酸亜鉛	557-05-1	2-615	ステアリン酸亜鉛	1~10

4、応急措置

吸入した場合	鼻をかみ、うがいをする。
皮膚に付着した場合	加熱溶融状態の製品が付着した場合は、速やかに水で冷却し火傷に対する処置を行なう。
目に入った場合	清水で十分洗浄した後、症状によっては、眼科医の診察をうける。 また、眼をこすったりしない。
飲み込んだ場合	口の中を洗浄し、可能であれば吐き出す。
応急措置をする者の保護	救助者は必要に応じて手袋やゴーグル、マスクなどの保護具を着用する。

5、火災時の措置

消火剤	泡、粉末、炭酸ガス消火器
特定の消火方法	初期火災には、注水、又は、消火器を使って消火する。 消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切な処理をする。
消火を行なう者の保護	燃焼または高温により有毒なガスが発生するので、適切な呼吸用保護具を着用する。

6、漏出時の措置

人体に対する注意事項	ペレットが床面に残ると滑る危険性が高い為、こまめに処理する。 作業の際は保護具を着用し漏出物が皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。
------------	---

環境に対する注意事項	漏出物が河川等に排出され環境への影響をおこさない様に注意する。
除去方法	掃除機、箒等で密閉容器に回収する。
二次災害の防止策	付近の着火源になるものを速やかに取り除く。 下水、河川等への流出に注意し、環境中に放出しない事。

7、取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	取扱い場所の近くに、手洗い、洗眼設備などを設ける。また、粉塵が作業場の空気を汚染しないように局所排気装置を取り付け、全体換気を適正に行なう。
安全取扱注意事項	取扱い場所は火気厳禁とし、作業場は換気を十分に行なう。 皮膚、衣類に付着したり、眼に入らないよう適切な保護具を着用する。
保管	
適切な保管条件	火気は避け、容器は密閉し換気良好な冷暗所に貯蔵する。

8、暴露防止及び保護措置

設備対策	取扱い作業場には、局所排気装置を設ける。 取扱い場所付近に、手洗い、洗顔設備等を設ける。		
管理濃度	基準なし		
許容濃度 (粉塵となる場合)	日本産業衛生学会 (2015年度版)	吸入性粉塵 総粉塵	1mg/m ³ 4mg/m ³
	ACGIH (2008年度版)	酸化チタンとして ステアリン酸塩として	10mg/m ³ 10mg/m ³
保護具			
呼吸器の保護具	防塵マスク		
手の保護具	ゴム手袋		
目の保護具	保護眼鏡		
皮膚及び体の保護具	長袖の作業服、安全靴		

9、物理的及び化学的性質

物理的状態、色など	青色 固体(ペレット)
臭い	なし
pH	データなし
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
燃焼または爆発範囲の上下限	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重	データなし
溶解度	データなし
n-オクタール/水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし

10、安定性及び反応性

安定性	通常の貯蔵、取扱いにおいては安定である。
反応性	通常状態では安定。
避けるべき材料	常温における通常の取扱いにおいて危険性は無いと考えられる。
危険有害な分解生成物	高温時の熱分解による有害ガスの発生のおそれがある。

11、有害性情報

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	区分外
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	区分外
皮膚腐食性・刺激性	区分外
眼に対する重篤な損傷・刺激性	区分2B
呼吸器感作性または皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	分類できない
特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない

12、環境影響情報

水生環境急性有害性	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない

13、廃棄上の注意

専門の産業廃棄物処理業者に委託処分する

14、輸送上の注意

注意事項	容器に漏れの無い事を確認し、転倒、落下、破袋の無いように積み込み、荷崩れの防止を行なう。
国連分類	該当しない
国連番号	該当しない

15、適用法令

成分名	CAS No	化学物質管理促進法※1	労働安全衛生法※2
酸化チタン	13463-67-7	非該当	酸化チタン(IV)
シアニンプルー	147-14-8	非該当	銅及びその化合物
ステアリン酸亜鉛	557-05-1	非該当	ステアリン酸亜鉛

※1 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律
/第2条第2項、別表第1(第1種)、及び第2条第3項、
別表第2(第2種)の該当する号および名称

※2 第57条の2第1項、別表9(名称等を通知すべき有害物)の該当する号及び名称

消防法 指定可燃物(可燃性固体類)(3,000kg以上)

16、その他の情報

[お願い]

本「製品安全データシート」は、当社製品を安全に使用していただくために、注意しなければならぬ事項を簡潔にまとめたものです。

ここに記載された内容は、当社保有の情報によるものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。また内容は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

注意事項は、通常の実用を対象としたものです。全ての取扱いにおける安全の確保は使用者の責任において行なって下さい。